

第16回森と花の祭典―「みどりの感謝祭」実施計画

1 目的

本祭典は、「みどりの週間」中に実施される各種緑化行事の締めくくりとして、「みどりの日」を記念し、健全な青少年の育成や地球温暖化防止にも資する緑化運動の推進を目的として開催する。

2 実施内容等

- (1) 本祭典においては、式典及び併催行事（緑と花のふれあいフェア）を実施する。
- (2) 本祭典は、緑の少年団の代表、都道府県、緑化・花き・林業・木材産業関係団体等の参加・協力を得て実施する。
- (3) 本祭典の式典において、(社)国土緑化推進機構が実施する「みどりの文化賞」の顕彰及び本祭典の趣旨に照らし、緑化に関して奨励すべき者に対して、表彰等を実施する。
- (4) 式典及び併催行事を通じて、地球的規模の環境保全、森林・緑の重要性や国有林野の役割をPRするとともに、緑の募金のアピールを通じて国民参加の森林づくりを推進する。

3 日時及び場所

日時：平成17年4月29日（祝） 10：00～17：00
30日（土） 10：00～16：00

場所：日比谷公園小音楽堂前広場、にれのき広場等

4 大会テーマ

緑に感謝し 緑ではぐくむ 豊かな地球

5 主催

農林水産省・林野庁、東京都、(社)国土緑化推進機構、(財)日本緑化センター、(財)林野弘済会、東京緑化推進委員会

6 協賛団体

緑化・花き関係団体等 約100団体、46道府県

7 後援

内閣府、文部科学省、国土交通省、環境省、全国知事会、日本中央競馬会、(財)全国競馬・畜産振興会、日本放送協会、(社)日本民間放送連盟、(社)日本新聞協会

8 主な出席者

- (1) 式典 約200名（秋篠宮同妃両殿下、衆・参両議院議長、農林水産大臣、東京都知事、都道府県代表等）
- (2) 併催行事 一般市民等

(別紙)

祭典内容

1. 式典(29日、開始時刻:11時30分、所要時間:約25分、場所:小音楽堂前広場)

(1) 「緑の少年団」等によるオープニングセレモニー

(2) 開会挨拶(農林水産大臣)

(3) 秋篠宮殿下のお言葉

(4) みどりの文化賞の顕彰(衆議院議長)

(5) 特別招待者等による苗木と花の特別贈呈

- ・衆議院議長 →平成18年全国植樹祭開催地(岐阜県)の代表
- ・参議院議長 →平成17年全国育樹祭開催地(兵庫県)の代表
- ・農林水産大臣→花いっぱい運動の代表
- ・(財)日本緑化センター会長→緑の募金運動代表
- ・(社)国土緑化推進機構理事長
→平成17年緑の少年団全国大会開催地(高知県)の緑の少年団代表
- ・東京緑化推進委員会委員長→森林ボランティア代表

(6) 新潟県中越地震被災地災害復興用苗木の特別贈呈(林野庁長官)

(7) 山火事予防ポスター原画入賞作品の表彰(農林水産大臣)

(8) 緑の少年団による誓いの言葉

＊ フィナーレ

2. 併催行事ー緑と花のふれあいフェア

(29日は10時~17時、30日は10時~16時、日比谷公園内)

(1) 緑と花のプレゼント(式典終了後、小音楽堂前広場ほか)

(2) 森林の市